

## 【賛美】

### ●「イエスわが王よ」

- 1) イエスわが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ  
私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ
- 2) イエスわが王よ ここに来られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ  
われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス来られ 賛美を受けたまえ

## 【祈り】

### ●必要のため ○○さんの癒しのために、○○さんの救いのために

### ●教会の祈りの課題と目標

- ・10月22(土) 福音宣教教会運動会のため(名古屋、四日市、浜松)
- ・10月30、31日 宗教改革記念集会のために
- ・11月3日 福音宣教仙台教会創立記念礼拝
- ・11月5日 福音宣教奥州教会創立記念礼拝
- ・11月6日 福音宣教大船渡教会創立記念礼拝
- ・12月23、24、25日 全生徒招待伝道集会のために

## 【メッセージ】「結婚の披露宴の喩」 マタイ22:1-14

序論:マタイ 22 章はイエス様が十字架にかかる一週間前の出来事です。本文の前の章であるマタイ 21:33-46 のぶどう園の農夫の喩えを通し、まことの王として来られたキリストを排斥するユダヤの祭司長、パリサイ人に、イエス様はご自分が十字架で殺されることがわかった上で、ぶどう園の農夫、王子の結婚の披露宴を喩えで(マタ 11:25)話された内容です。

### 1. 比喩(マタ 22:1-14)

- (1)22:2/王(君主)ー神様
  - (2)22:2/王(君主)の息子ーイエス様
  - (3)22:2/披露宴ー天国(救い)
  - (4)22:3/招待された人々ーユダヤ人
  - (5)22:3/王のしもべー預言者(伝道者)
  - (6)22:7/王の兵隊ー御使い
  - (7)22:9/大通りの人々ー異邦人
  - (8)22:13/しもべたち(天使、裁き)
  - (9)22:11/礼服ーキリストの福音
- ・ユダヤ人達がイエスキリスト(福音)を拒否したため異邦人に救いの門が開かれた

## 2. 神様の関心とユダヤ人の関心(マタ 22:5-6)

神様の関心と滅亡する者たちの関心

- (1)神様の関心
  - 1)22:2(ただ王子の披露宴に関心)
  - 神様の関心は全人類が救われること(救いのために地球が動く)
  - 2)22:4(食事を準備、祝福)
  - 3)ただ天国、永遠の命、神の国
  - 4)披露宴を礼拝と表現(畑、仕事/産業も祝福するーユダヤ人、ヨーロッパ、アメリカ、福音の家門であっても礼拝を逃しうまく生きていけると錯覚するとサタンの奴隷となる)
  - 5)神様の目的ー魂の救い(神様、礼拝を愛する)
- (2)ユダヤ人(滅びる人間)の関心
  - 1)22:3(来たがらなかった)
  - 2)22:4(別のしもべを送り招待)
  - 3)22:5(気にもかけずー福音に関心がない)
  - 4)22:5(自分の畑、商売(産業)へ出て行った)
  - 5)22:6(神様のしもべを恥ずかしめ殺した)
- (3)マタ 22:7(王は怒り)
  - 1)ユダヤの書記官、祭司たちがイエス様を十字架で殺す
  - 2)王は怒り兵隊を送り人殺しどもを滅ぼし町を焼き払った
  - 3)AD 70 年エルサレム滅亡(ローマ テイトス将軍)
  - 4)福音を妨げる個人、民族、国家は滅びる(江戸時代、朝鮮の末期)

## 3. 招待される者と選ばれる者(22:14)

- (1)マタ 22:11/招待されたが礼服を着なかった者  
(救われなかった者)ー福音を聞く機会が与えられた者、教会に一度は来たことのある者、中東地域(イスラエル)は王が礼服を準備(Ⅱ列王 10:22)/しかし礼服を着なかった。王の好意を無視(ユダヤ人ー律法、世俗主義者)
  - 1)礼服、服の意味(身分の象徴)
  - 2)罪、サタン、死の服を着ていた(創 3:7)
  - 3)滅亡、天国に入れない(イザ 64:6)
- (2)選ばれた者(礼服を着た者)
  - 1)福音を受け入れた者(創 3:15)
  - 2)創 3:21(皮の衣)
  - 3)イザ 61:10(救いの衣)

- 4) ロマ 3:24, 10:9-10 (価なしに義とされた)
- 5) ガラ 3:27 (キリストの服)
- 6) 黙 7:9 (白い衣)
- 7) 死—命の服、地獄—天国の服、罪人—義人の服、サタンのしもべ神様の子どもの服を着る
- (3) 礼服(白い衣)着た者—ふさわしい行為、生活
  - 1) ロマ 13:12-14
  - 2) エペ 4:23-24
  - 3) コロ 3:9-10
  - 4) 黙 19:8 (聖徒たちの正しい行い)
  - 5) 黙 22:14 (自分の着物を洗う者は幸い)
  - 6) ヨハ 13:10 (悔い改め) I ヨハ 1:9, マタ 18:21-22 (許し)

**結論:**キリストの軍隊(エペ 6:12-13)

- 1. 神のすべての武具を身に着けなさい
- 2. キリストの兵士にふさわしい生活(伝道者の生活—オールイン)
- 3. 小さな群れを用いる
  - 1) 少年ダビデ( I サム 17:1-58)
  - 2) ギデオン 300 勇士(士 7:1-25)
  - 3) 初代教会(2:1-47)
- 4. サタンの戦略(落とし穴、罠)—勝利
  - 1) ただ福音—関心
  - 2) ただ礼拝—関心(絶対的)
  - 3) ただ伝道、宣教—関心

-----/  
**【メッセージ】** 「弟子が知るべき福音と律法」 マタイ 22:34-40

**序論:**ユダヤ人の二つのグループ

- (1) サドカイ人
  - 1) 復活はない(マタ 22:23-33)
  - 2) 現実主義者たち
- (2) パリサイ人
  - 1) マタ 22:34-46
  - 2) 律法主義者たち

## 1. 律法と福音の関係

- (1) カルビン: 律法を通して人間の悲惨さを、福音を通して神様の恵みを明らかにする
- (2) ルター: 全ての聖書と全ての神学の認識は律法と福音を正しく認識するかどうかにかかっている。  
 律法と福音は個別の知識ではなく相互関係性の中で神のみ言葉で理解しなければならない知識。  
 律法は福音で解析しなければならず、律法は福音で理解できてこそ救いが始まる。

## 2. 律法(マタ 5:17-32)

- (1) ロマ 3:20, 5:20
- (2) ガラ 3:10
- (3) 教育的用途
  - 1) 詩 119:104-105
  - 2) II テモ 3:16-17
- (4) ガラ 3:24

## 3. 福音(キリスト)

- (1) ガラ 4:4-5 (律法の奴隷—解放)
- (2) ロマ 8:1-2, ガラ 3:23, 4:5
- (3) 自発的—伝道(律法は無理やり神様の戒めを守ろうとし失敗する。しかし、福音は自発的に神様の戒めを守るようになる。だから罪を犯す場合、良心の呵責があり—生涯悔い改めの人となる。)
- (4) 律法はキリストに導く役割がある(キリストをさらに深くわからせる)
  - 1) ガラ 3:24
  - 2) I ヨハ 2:4-6

**結論:**キリストの特攻隊(秘密決死隊)

- 救われた者
  - 1) 礼拝成功
  - 2) 伝道成功